

# なくそう核兵器！あなたの署名が世界を変えます。

国連提唱

## 9月26日は 核兵器全面廃絶国際デー

広島・長崎に人類史上初めて原子爆弾が投下されて今年には71年になります。被爆者の平均年齢は80歳を超え、「自分たちの命のあるうちに核兵器の全面禁止・廃絶を」と核兵器禁止条約の実現を国際社会に訴えています。被爆者のこの訴えは国連を動かし、国連作業部会は「2017年に禁止条約の交渉開始」を国連に勧告しました。今年の国連総会は勧告の実施をめくの議論がおこなわれます。これを後押しするのは市民社会の運動です。「ヒバクシャ国際署名」にご協力ください。

「核兵器が2度と使われない保証は全面廃絶です」

市民社会は軍縮を前進させるために人々の意識を高めるといふ中心的な役割を担っています。核兵器が二度と使用されないことの唯一の保証は、核兵器を全面廃絶することです。(2016/8/6 原水爆禁止世界大会での発言)



キム・ウォンス国連軍縮問題担当上級代表

「核兵器全面廃絶国際デー」は、2013年12月の国連総会で採決された決議に盛り込まれたため、核兵器廃絶を促進するために設けられました。

決議は2013年9月26日に国連総会が初めて開いた「核軍縮に関するハイレベル会合」の討論を受けたものでした。



国連認証 NGO

日本原水協

原水爆禁止日本協議会

岡山県原水協

700-0981 岡山市北区西島田町 4-25

TEL086-244-4526 FAX086-805-6172